

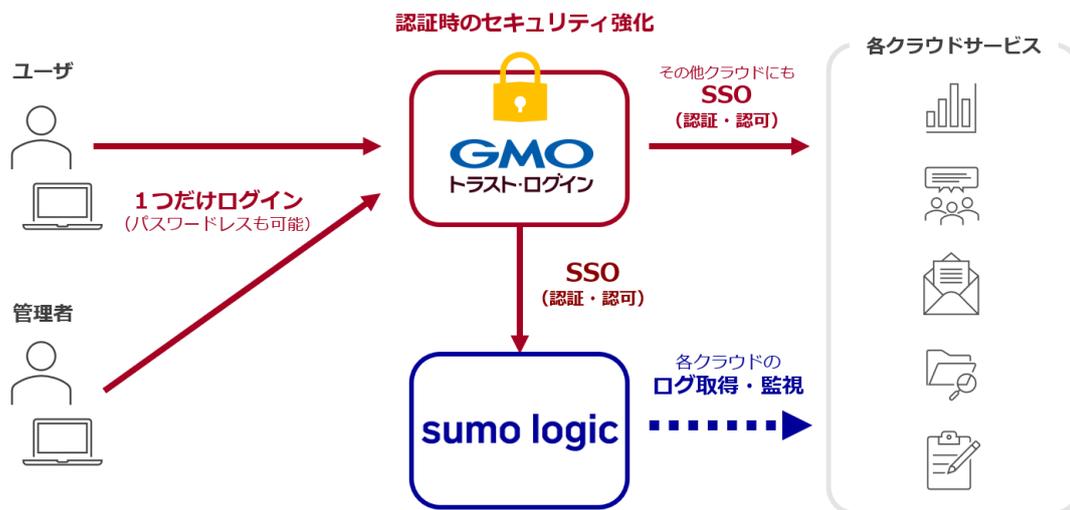
2022年10月19日

報道関係各位

GMOグローバルサイン株式会社

## 企業向けシングルサインオンサービス「GMOトラスト・ログイン」、 SaaS型マシンデータ分析プラットフォームの「Sumo Logic」と連携開始 ～クラウドセキュリティの基盤となる「認証」と「監視」をつなぐ～

GMOインターネットグループのGMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結企業群で、電子認証サービスを展開するGMOグローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中條 一郎 以下、GMOグローバルサイン社）が提供する企業向けシングルサインオンサービス（IDaaS）「GMOトラスト・ログイン」は、2022年10月19日（水）から、Sumo Logic（Nasdaq: SUMO）が提供するSaaS型のマシンデータ分析プラットフォームと認証連携を開始しました。



### 【連携の概要】

働き方の柔軟化やクラウド利用が一般的となり、組織の業務環境に対する考え方は『ゼロトラスト』にシフトしています。その中で、ゼロトラスト環境に必要な『認証』分野の「GMOトラスト・ログイン」と、Sumo Logicのマシンデータ分析プラットフォームとの SAML 認証連携がこのたび可能となりました。これにより、『統合ログ監視と自動相関分析によるセキュリティ脅威とリスクの検出』を実現する Sumo Logic の Cloud SIEM にセキュアなログインを提供できるようになりました。

### 【「Sumo Logic Cloud SIEM」について】（URL： <https://www.sumologic.jp/>）

「Sumo Logic Cloud SIEM」は、セキュリティアナリストがオンプレミス、ハイブリッド、マルチクラウドのインフラストラクチャをシームレスに監視し、攻撃の影響や状況を詳細に理解できるよう、可視性を強化します。また、Cloud SIEMには、セキュリティアナリストのワークフローを実行し、アラートを自動的にトリガーするための、分析とSOC自動化を融合した監査およびコンプライアンス機能が含まれています。Cloud SIEMは、セキュリティアナリストにより重要なセキュリティの問題へ集中してもらえるように、セキュリティ運用効率の向上を実現します。

## 【「GMO トラスト・ログイン」について】（URL：<https://trustlogin.com/>）

基本機能は無料で利用することができ、初期費用なしで導入が可能な企業向けシングルサインオンサービス（IDaaS）です。SAML2.0 のプロトコルに汎用的に対応したフェデレーション方式のシングルサインオンに加え、フェデレーション方式に非対応な web システムやクラウドサービスの ID パスワード情報の管理・代理入力実行によるログイン作業工数の削減が可能なフォームベース認証に対応しています。これらの複数のシングルサインオン方式に対応することで、「業務に関するシステムへのログイン」を広くカバーします。

また、多要素認証やアクセス制限機能をオプション機能として提供しています。これによりアカウントの認証情報に認証時の信頼性の向上につながり、ゼロトラスト時代の多層的なセキュリティの強化を実現します。

## 【「GlobalSign」とは】

世に電子認証サービスが登場し始めた初期段階の 1996 年にベルギーでサービスの提供を開始し、ヨーロッパで初めて WebTrust を取得した認証局です。ベルギー政府関連機関への数多くの実績を持ち、eID<sup>(※1)</sup> (BELPIC)をはじめとするベルギー電子政府プロジェクトの最上位認証局である、ベルギー政府認証局への認証を行っています。2006 年に GMO インターネットグループにジョインし、政府レベルのセキュリティを、日本をはじめワールドワイドに販売展開しております。現在では、SSL サーバ証明書をはじめとした 2,500 万枚の電子証明書発行実績と、政府関連機関や大手企業へ多数の納入実績があります。

また、『CABF(CA/Browser Forum)』、『Anti-Phishing Working Group』に参加し、電子証明書市場のリーディングカンパニーとして積極的な活動を行っています。さらに、2018 年 5 月からは、Adobe 社が 2016 年に設立した電子署名業界および学術界の専門家から構成される国際団体「クラウド署名コンソーシアム」に加盟し、国際的な法規制を遵守したクラウド上の電子署名の実施におけるオープンな標準規格の決定に参加しています。

(※1) ベルギーの電子政府プロジェクトの一環として始まった国民 ID カードプロジェクト。12 歳以上のベルギー全国民に対して電子証明書入りの ID カードが配布される。

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
社長室 広報担当 大月・遠藤  
TEL : 03-6415-6100  
E-mail : [pr@gmogshd.com](mailto:pr@gmogshd.com)

- GMO インターネットグループ株式会社  
グループコミュニケーション部 新野  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン株式会社  
マーケティング部 坂井  
TEL : 03-6370-6500  
E-mail : [support-jp@globalsign.com](mailto:support-jp@globalsign.com)

## 【GMO グローバルサイン株式会社】（URL：<https://jp.globalsign.com/>）

会 社 名	GMO グローバルサイン株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 中條 一郎
事 業 内 容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資 本 金	3 億 5,664 万円

**【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】** (URL : <https://www.gmogshd.com/>)

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム 証券コード : 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

**【GMO インターネットグループ株式会社】** (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産 (仮想通貨) 事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C)2022 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.